

令和3年度 上下水道部長マニフェスト

上下水道部長

濱田 哲 弥

【基本方針】

上下水道部では「いつまでも住み続けたいと思うまちづくり」に向けて、市民の安心・安全の確保に取り組みます。内水氾濫による浸水対策や水道水の安定供給の確保、適切な汚水処理による生活環境基盤の維持のほか、上下水道事業の持続可能な経営に努めます。

【重点目標】

1. 安定した給水体制の確保

災害に強い水道網を構築するため、耐震性が低く、老朽化した夏井地区等の配水管を令和3年度末までに更新（L=4.0km）します。

2. 浸水対策の推進

近年、頻発・激甚化する大雨の内水（浸水）対策として、新井田・田高地区の雨水排水ポンプ場の土木工事を令和3年度末までに実施します。

また、十八日町地区の雨水排水ポンプ場の用地取得及び建物補償等移転完了を令和3年度末までに実施します。

3. 汚水処理施設の整備

生活環境の向上と公共用水域の水質保全のため、民間のノウハウを活用したPPP（官民連携）の手法などにより、源道、長内地区の汚水管路を令和3年度末までに整備（L=1.4km）します。

4. 公営企業の効率的な運営

地方公営企業である上下水道事業の健全で持続可能な経営を目指します。特に、令和元年度から公営企業会計に移行した下水道事業については、中長期的な投資・財政試算を行い、経営戦略を改定します。